

(仮称) ひたち若者かがやきプラン [素案] に関するパブリックコメントの実施結果について

1 パブリックコメントの実施概要

(1) 目的

「第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、若者世代が生きがいを持ってかがやき、住んでみたいと思える魅力を、若者世代の参画により創り出し、実践できる仕組みや、支援する体制づくりを目指したひたち若者かがやきプランの策定作業を進めている。プラン策定に当たり、広く市民等から意見を募り、計画策定の参考とするため。

(2) 募集期間 令和3年1月25日(月)から令和3年2月8日(月)まで(15日間)

(3) 閲覧資料 (仮称) ひたち若者かがやきプラン【素案】

(4) 実施方法

ア 市ホームページへの掲載

イ 公共施設等に印刷物配架(市役所本庁舎、各支所、日立駅、大甕駅)

ウ 各団体等(茨城大学工学部、茨城キリスト教大学、各コミュニティ推進会、交流センター、日立市青少年イベント企画部、日立ヤングリーダーズクラブ及び市職員)に依頼

(5) 募集方法

ア 意見提出用紙に記入し、各配架窓口に設置してある回収ボックスに投函する。

イ 郵送、電子メール、FAX又は女性若者支援課まで直接持参

(6) 周知方法

ア 市報(1月20日号)

ウ JWAY(デイリーひたち)

イ 市ホームページ、Facebook、Twitter

エ 報道機関投げ込み

2 実施結果

(1) 提出状況

提出人数	76人
意見等の件数	187件

【内訳】

応募方法	持参	回収箱	Eメール	F A X	合計
人数	0人	57人	17人	2人	76人
件数	0件	137件	44件	6件	187件

(2) 男女割合

男性	女性	回答しない
41人	33人	2人

(3) 年齢構成

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
0人	4人	9人	16人	7人	17人	21人

(4) 意見等の件数

基本方針	件数
若者が挑戦できる環境づくり	32件
若者が集まる場づくり	31件
若者が成長できる環境づくり	39件
自分らしさを支援する仕組みづくり	19件
若者による情報発信の推進	21件
その他	45件
計	187件

(5) 提出意見及び市の考え方

※ 下表の「意見の内容」欄には、原則として提出された意見原文を掲載しています。

No	意見の内容	市の考え方
1	<p>前に住んでいた神栖市では、プロの講師を交えて婚活講座を開いておりました。一部の若者は非現実的な理想を掲げて、理想を実現するための努力は全くせず、努力していると思いきや、一度今の世代の若者は腐った価値観を捨てて本気で将来を考え直す必要があります。現実と向き合う場を提供することが、若者の未来を切り開くと思います。そもそも夢も明確な目標もまともな趣味もなく婚活がうまくいくわけがないのです。ただ結婚したいだけの男女が裕福で金持ちでない限り、意気投合して結ばれることは度外有り得ない。働く社会人世代の若者へ「本気の婚活セミナー」を受講させるのは日立市の未来にとって有益であるかもしれないが、そもそもが中学生・高校生の時から自分の人生について本気で考える場を用意することが重要で現実的な価値観の育成は欠かせないものだと思います。また実現可能であるかは分かりませんが、未婚者登録システムというものを導入して同じ趣味や価値観の近い同世代の男女だけを1か所にそれぞれ集めて的を絞った婚活をさせることもあり（趣味のイベント等）だと考えております。効率の悪い婚活は男女ともに嫌います。</p>	<p>ご指摘の点につきましては、基本方針1の「若者実践による出会い・発見・にぎわい創出」で取り組みます。取組を具体化する際、若者が求める事業となるよう、ご提案を参考に検討します。</p>
2	<p>施策の方向性はとても良いと思います。いかに若者の中に具体的で大きなムーブメントを作れるかが成功のためのポイントになると思います。当方は42才、昨年春に都内から日立市に転居して参りました（20年近く働いていました）。外から来た人間として感じる日立市の魅力について、以下記します（長く日立在住の方の参考になれば）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海も山も近い。空が広い。空気がきれい。夏涼しい。 →アウトドアを楽しめるのはもちろんのこと日々の生活においても心理的な心地よさが生まれやすい”仕事一辺倒”になる環境ではない。 ・職住近接の方が多く、又、夜遅くまでの勤務も少ない（ように思う） →”仕事だけ”になりづらく、心身ともに余裕が生まれる。他のこともやってみようという時間的な余裕も生まれる。 	<p>日立市の良さをたくさんあげていただきありがとうございます。</p> <p>ご指摘の点については、基本方針3の「ひたちらしさと若者の融合」や「働き方や暮らし方の多様性の対応」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご提案いただいた日立の魅力を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・東京までは特急を使えば2時間かからず1本で行ける。一方で家賃は安い。(我が家の場合、都内最寄り駅から日立駅からともに徒歩10分弱だが、平米あたりの単価は半分以下) →週1回または半月に1回都内へ出るとしてもお金の面でも十分メリットがある。(テレワークなどでそういった働き方が出来る場合だが) ・地域活動や行政との関わりについては、都内は仕事や他の刺激でせわしくなく、また各地から来た人が混在していること、一時住みの人も多いため(特に若い人)、他人事になりがちで関心が薄い。→日立市の場合、地域に愛着がある人が多いと思われる、若者が活動しはじめれば共感の輪が広がりやすいように思う。 <p>なお、居住している若者の中のムーブメントが第一ですが、それを合わせてUターン希望者や移住希望者にも上記のような魅力を具体化してアピールするのは若者の流入を増やすのに効果があると思います。(コロナ禍で生き方の価値観を考え直す方が増えていますし、テレワークや副業など新しい働き方を模索する方もさらに増えると思います)一方で、当方で解決策は持っていませんが、課題は雇用先や働く場所の確保です。テレワークが広がっていくとはいえ、まだまだ職種は限定的のため。日本全体の課題であり、行政のみで解決できることではないですが、AIの普及により今ある職種の多くはなくなると言われており、そういった時代に生きていく若者が生き抜いていけるような仕事(雇用)を増やしていけたらと思います。(少なくとも10年後になくなる職種の雇用先を増やしても根本解決にはならないと思います。)</p>	
3	<p>子どものために産廃処分場は作らないでほしいです。原発も怖いですが、新たに有害なものを日立にもちこんでほしくないです。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。担当課につながります。</p>
4	<p>①若者世代(18~39歳)の瞬発力・集中力に期待して、若者交流カフェなどを試行してはいかがでしょうか。可能ならば、シビックセンター1Fエントランス、市役所かまぼこ屋根の下などを利用できませんか。ここに垂れ幕で「若者交流カフェ」と大きく表示、椅子とコーヒーなどを置いて、若者が集うようにして、最初は雑談から始めてはどうですか。この雑談の中で、ひたち若者がかやきプランの話題を見つけれませんか。この試行を始める前に、ツイッターなどで、「若者交流カフェ」設置の情報を横広め(拡散)してはいかがでしょうか。5年間かけて</p>	<p>ご指摘の点については、①は基本方針2の「若者が気軽に集える場所づくり」で、②は基本方針5の「若者が関心を持つ情報発信の仕組みづくり」で、③は基本方針3の「ひたちらしさと若者の融合」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>じっくり計画を作るより、小規模にスタートして反応を見てはいかがでしょうか。予想していなかったことに会うかもしれません。その結果を見て、このまま進めれば良いのか、練り直しが必要なのか、方向付けができます。5年間かけて計画を作り、それから実行するより早く進められると思います。</p> <p>②上記の試行経過を、定期的にツイッターなどで横広め（拡散）してはいかがでしょうか。若者世代により拡がることを期待して。また、日立市 HP や市報に若者世代の意見を掲載してはいかがでしょうか。スペースは少なくても OK、見れば何か情報があると思うようになっていただければベターです。HP 掲載は、あちこち探して見つけるのではなく、HP を開けばすぐにわかる場所がいいですね。</p> <p>③水戸市近隣（水戸市、ひたちなか市、那珂市、東海村など）に転出するのは、どうしてなのでしょう。整理された結果が（仮称）ひたち若者かがやきプラン[素案]に記載されています。個人的な意見ですが、ここに転出した人で、日立市内に職場がある人がたくさんいると思います。ひたちなか市（旧勝田市）は、戦前は陸軍飛行場、戦後は S40 年代までアメリカ軍や自衛隊が射爆場として使用、アメリカ軍戦闘機が飛来、対地射撃訓練をしている危険な地域でした。射爆場返還に合わせて、海浜公園、港湾、商業施設などを 20～30 年位かけて順次整備してきました。また、干し芋の生産地でも有名になりました。昔の東海村は、村松虚空蔵尊や晴嵐荘（現茨城東病院）位の記憶です。S30 年代に原子力研究所ができたのを発端に、順次、原子力施設を拡大してきたように見えます。この間、両自治体ともに道路などのインフラも整備しながら、発展してきたと思います。結果として、この両自治体の政策を選んで住む若者世代が増えているのかもしれませんが。将来はどんな方向にして行くのか、行政は政策を考えていると思います。日立市は、日立鉱山（現 JX）、日立製作所とそのグループ会社、日立セメントなどがあり、早くから産業が発展してきました。産業のグローバル化に伴って、そのあり方が見直されており、企業方針によって働く人の流入・流出の影響がありました。また、市内大学などで勉強する期間だけの市内在住者もいると思います。加えて、国全体で見ると、出生率の低下などにより人口は減少傾向です。この状況や傾向を見ると、今後も人口の流入・流出は続くと</p>	

No	意見の内容	市の考え方
	<p>思われます。早くから発展してきたものづくり産業を大事にしながら、それ以外の産業を育ててはいかがでしょうか。より多くの若者が日立市を選んで住むような政策が欲しいです。</p> <p>○保育園・幼稚園・こども園などの待機児童なし、園児全員の保育料を無料にする。加えて、段階的に小学生、中学生、高校生まで子育て支援を拡大してゆくなど。また、子育て世代が日立市内に住宅を取得すれば、税の減免をより拡大するなど。</p> <p>○若者が起業するときは場所を提供、一定期間家賃無償、支援する。新しい産業の芽吹きを期待して、小規模支援からスタート、可能性がある起業はより大きな支援をしてゆくなど。全国の自治体で実施例がありませんか。</p> <p>○道路は高速道路・R6・R245 に加えてもう1 ルート整備する。石名坂から梅ヶ丘病院近くまで既に整備、これを市役所庁舎近辺まで延長、既設の北部地区道路と接続して、4本目の市内縦貫道路を整備する。スケジュールを年次ごとに策定、実行してゆく。近隣市町村（東海村、常陸太田市、高萩市）の道路と接続して、何年後には朝夕の道路渋滞は緩和すると期待が持てるようにするなど。</p> <p>○市内を北部・中部・南部など3～4地区に分けて商業・観光・文化施設などを整備する。各地区の施設は異なるものでも良いと思います。異なるために相互に行き来するのが望めそうです。各地区のスモールシティを組み合わせ、地区ごとに特色を持たせて相互に活性化を図れますか。加えて、近隣自治体在住者が来るように魅力を感じられればベターです。</p> <p>○北部地区には、国民宿舎鶴の岬（茨城県開発公社）があります。現在は、コロナ禍でお客様が少ないと思いますが、今までは、お客様が多く、宿泊予約は抽選でした。抽選で漏れたお客様の潜在ニーズが残されたままです。このニーズを拾い上げれば、利用者の増加が見込めます。施設などのより拡大を働きかけてはいかがでしょうか。都心部との路線便の見直しも必要になるかもしれません。うららの湯（日立市）、うきうき（JA 直売所）、鶴を捕獲する所、伊師浜海水浴場に加えて遊園地、駐車場などを整備してこの辺りを公園にしているはいかがでしょうか。休日などは、子育て世代が集まり、より活性化が期待できます。また、近隣自治体から集客も期待できると思います。</p>	

No	意見の内容	市の考え方
	<p>○中部地区のかみね動物園（日立市）は、今後どうしてゆくか考える時期と思います。かみね動物園は、開園して60年以上経ち、入園者累計2千万人以上（単純平均 毎年33万人以上）です。子育て世代など若者の入園者が増えているのでしょうか。推定で申し訳ありませんが、入園者数は年ごとに漸減傾向ではないでしょうか。方向付けとしては、2案考えられると思います。第1案は、市内在住者に加えて近隣自治体やいわき市などから、より多くの来園者を期待できるように、施設をより充実させて、日立市のシンボルにする。例えば、計画中のパンダを中国から招く件をより早く進展させる。北海道旭川市旭山動物園のように、施設をより充実させ、イベントも計画して、より活性化するなど。将来、北関東エリアからの来場者を見込めるようにできればベターです。併せて、駐車場などの整備をして、より発展的にしてゆく。動物園の収入だけで運営が成り立てばベストです。第2案は、現状の運営を続ける案です。将来の人口減少傾向を考えると、入園者数は毎年、漸減傾向と推定します。一定期間（数年から10年程度）経過すると、財政負担がより重くなるかもしれません。段々、苦しくなる状況で最後まで粘るのか、閉園を余儀なくされる時期が来るかもしれません。これでは活性化しません。また、かみねレジャーランド（公園協会）についても同様と思います。前向きな第1案の検討を切に要望します。</p> <p>○南部地区に、現在、茂宮地区に商業施設があります。個人的な意見ですが、茂宮地区には平坦な土地があり、日立南ICから近くアクセスも便利です。東海第二原発から半径30km圏内に94万人が住んでいます。県北といわき市を加えると、人口は100万人を超えます。立地条件が整っているように見えます。茨城県内にある阿見アウトレット、大洗シーサイドステーションなどの運営状況を調査して、アウトレット誘致の可能性を検討してはいかがでしょうか。久慈浜のおさかなセンターなどとアウトレットを組み合わせた整備を考えられませんか。日立市の活性化と発展を祈りつつ、ご検討いただければ幸いです。</p>	

No	意見の内容	市の考え方
5	<p>個性あり（個性でも皆、そして国のために景気を向上）一生懸命でひたむきな人脈をつくりあげる事が大切だと思います。最終的に人間の中身がよいこと。うそをつかないこと。1人1人のよい部分を伸ばしてあげられる人材をつくること。きちんと聞く、平等な見方ができること。かたよりなく、心が豊かであり、自然で優しさがあること。次世代に向けて何かしら頑張って一歩ずつ心からやりぬこうとしていくたくましい体と心づくりときれいな目を養うこと。</p> <p>PS. 皆様が自然な smile が出ることを願って★1つ幸せがあったら今日は良い日だったと前向きでいられるようにしよう！何もなかったらまた明日何かいいことあるよと思い1日を過ごそう！</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ご指摘の点については、基本方針3の「若者が成長できる環境づくり」で取り組みます。ご提案は、取組を具体化する際の参考にします。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・「かがやきプラン」の対象が18-39歳ではすでに遅いと思う。転出者が多い20代になる前に日立に留まろうという気持ちが醸成できるプランにすべきと思う。「かがやき会議」は高校生の段階から行う方がよいと思える。「かがやきプラン」はこの気持ちを醸成したあとのフォローアッププランという認識で進めた方がよいと思う。 ・行政への連携・交流促進について、小中学校の段階から行政とのつながりを持てる活動を増やし、社会とのつながりや経験を持たせた方がよい。 ・日立市の良いところ、悪いところの調査や、「優れた自治体とはどういうものか」を考える機会を小学校から高校まで適宜設け、若者が自治体を意識する機会を設ける。また、これらの活動から出される改善アイデアの実現について、市として取り組む。 <p>*「ひたち子どもプラン」は、子育てする親など与える側の施策が多くあるが、子供の自主性を伸ばす内容が少ないと感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成について、日立には製造業が地方都市としては多い土地柄ではあるが、若者は製造業よりもIT産業などを好む傾向が強い。製造業への就職支援や魅力の発信は必要であるが、IT産業に就職することを支援することが必要だと思う。プログラミング教育の必修化などがあるが、日立市が他自治体よりも優位に立つための教育が必要だと思う。 ・テレワークなど働く場所と住む場所は必ずしも同一ではなくなっている。住む場所として日立を選択してもらうために、市内フリーWi-Fiは良いことだと思う。 	<p>ご指摘のとおり、日立に留まろうという気持ちの醸成は、18-39歳では遅いため、基本方針3の「若者が成長できる環境づくり」に掲げ、キャリア形成や生きる力を養う施策で取り組みます。</p> <p>また、雇用の創出については、基本方針3の「ひたちらしさと若者の融合」や「働き方や暮らし方の多様性への対応」で取り組みます。ご提案は、取組を具体化する際の参考にします。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・日立製作所は IT に強いと思うので、若者のインターン受け入れなどを依頼し、雇用の創出などを目指す。 ・スタートアップ企業に対して、補助金や空き家を事務所として低価格で提供するなどの援助や誘致活動を行い、「チャレンジするなら日立市」を実現する。 ・多様性を若者へ教育するにあたり、コミュニケーションワークショップを行い、コミュニケーションの難しさ、自分の価値観や常識が人とは異なる事を認識させる。学校などでは同一性を求められることが多くあると思うが、企業ではよく行われているような、多様性の教育を学生の時に行う。 ・本プランに対するパブリックコメントの募集方法について、対象となる若者の意見を多く取り入れるべきだと思う。どのように募集されているのかはわからないが、若者を主体とした多くの意見を収集できる方法を考慮していく必要があると思う。（情報の取得や発信の方法を）よろしくをお願いします。 	
7	<p>①素案の資料はよくまとめられていると思います。若者の意識調査結果から見えている懸念事項を具体的に解決する施策を早期に確立し推進すべきと思います。P の計画期間が 5 年は長すぎます。</p> <p>②首都圏と比較した地理的条件はいかんともしがたいが、地方ならではのメリットを生かした施策に重点を置くのもよいと思います。（治安が良い、物価が安い、自然災害が少ない、自然環境が良い⇒子育てにメリット）</p> <p>③若い世代が嫌がる町内会制度はやめるべきです。町内会長は輪番制であり、どの家にも否応なく回ってきます。特に子育て世代や、共働き世帯が悩む問題です。（町内会長の主な業務である市報の戸別配布、各種募金の集金、街灯の電気料金徴収、等は行政がやるべきです）</p> <p>④SNS を駆使した若者世代の意見を吸い上げる部所を市役所内に設ける。意見には、丁寧に説明し提言者に理解してもらい、次への積極的な意見提言につなげる。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。計画期間を 5 年間としていますが、それぞれの取組内容に応じて実施時期を早めるなどしながら施策を進めていきます。</p> <p>②から④については、基本方針 1 の「若者が挑戦できる環境づくり」と「各コミュニティとの連携」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
8	<p>現在の日立市は重電や電機工業に偏りすぎた産業が中心の構成となっている。商業的な面や観光などを含む文化、教育に関するものが非常に少ない。この中でいろいろなポテンシャルを持っている若者に活躍してもらいたいといっても重電や電機工業またはそれに関連する分野に関心を持っている若者は少ないのではないかと考えます。この環境を改善しながらで若者に考え行動してもらうことが重要と思います。</p> <p>今のプランでは環境改善の活動はないまま若者に自分で考えろと言っているように思えます。私自身は他県から本市の企業に勤めるため23才で日立市に来ました。仕事は非常にやりやすい町ですが(仕事に関連する企業が多数あるため)必ずしも住みやすいところとは考えていません。私の周りでも仕事をするには適した町であるが家族が住む町ではないと考える人が多く東海村や水戸市に家を建てることを選ぶ人が多くいました。</p> <p>基本は女性が住みやすい町(に出来るか)否かでしょうか。今後そのような視点を持った活動が織り込まれているように期待します。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「若者が挑戦できる環境づくり」で、様々な分野で挑戦する若者を支援する環境を整えていきます。具体的な取組は、若者の意見を吸い上げながら、若者と行政が協働で推進していきます。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の定義が、18歳から39歳までとのことですが、対象年齢の幅が少し広い感じがします。 ・(仮称)若者ががやき会議では、若者が一堂に集まり…とありますが、同じ若者でも、18と39では置かれている環境やそれぞれの世代の価値観が違いすぎるので会議の運営に工夫が必要かと思えます。会議の趣旨としては良いと思えます。 ・基本方針-3「若者が成長できる環境づくり」に関連して、 <ul style="list-style-type: none"> (1)若者世代の「前の世代」への働きかけは重要だと考えます。中学生、高校生が自分の将来像やそのプロセスをイメージできるよう、必要な環境づくりができて、そういったなかで、日立市で「かがやきたい」という選択をしてもらえるとよいと思えます。 (2)「日立で暮らしたいが、就職先がない」という人へ、いろいろな形で働き方の提案ができる仕組みづくりができると良いと思えます。 	<p>対象年齢の幅については、ご指摘のとおり世代の価値観が異なるため会議の運営を工夫していきます。18-39歳は、様々なライフイベントを経験し、人生で大きな転機をいくつも迎える期間となることから、プランの対象年齢は18-39歳として施策を推進していきます。</p> <p>基本方針3へのご指摘の点については、「キャリア形成・生きる力を養う」と「働き方や暮らし方の多様性への対応」で、早い時期から将来のイメージや働き方を選択できる仕組みづくりを推進していきます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
10	<p>つながりを持ちたいと思っている若者は私を含めて多いと感じているが、市内で気軽にあつまれる、まさに「若者の秘密基地」がないなあと感じている。</p> <p>この計画が策定されて、市内のアクセス性の高い、若者が集まりやすく、魅力的な、隠れ家＝秘密基地のような場所ができれば、ホント嬉しいです。そんなステキな場所で、男女問わず、楽しみたい！話をしたい！など、様々な目的で時間を共有できれば最高です。そして、そんな日立市は、最高です。30オーバーで、新しい友達ができることは、自分の人生にも幅が広がり、自分のためはもちろんですが、その小さな出会いが集まって大きなパワーになり、まちの活性化、若者のまちひたち！なーんてキャッチフレーズがあうまちに変貌するかも・・・この計画を拝見し、思いを馳せています。欲を言えば、それは若者の集まりで留めるのではなく、その先、「恋人」「親」「家族」なんてキーワードで、将来に向けて何らかの仕掛けがあると政策的にいいなあって思っています。出会い・結婚・子育てはセット！という考えをもとに、若者の集まりだけでなく、その先、少しでも感じられる仕掛けがあるといいなと思っています。欲張りですが・・・この計画に期待しています、その反面、いつもの市のあらゆる計画のように作って終わり、になんてことはしないでくださいね。お願いします。この計画を策定する「まち」に期待しています。ともに、生まれ育った「まち」を盛り上げていくという共通目的に向かって、頑張りたいです！</p>	<p>若者の場所づくりについては、基本方針2で取組ます。ご指摘のとおり、若者がワクワクするような「若者の秘密基地」のような場となるよう、若者の意見を吸い上げながら推進していきます。また、その場所が若者のコミュニティづくりの拠点にもなれるよう、ご意見を参考に検討していきます。</p>
11	<p>若者が求めているモノ・コトが、市内で不足しているという課題への対策が薄いのではないかと思います。全体的に分かりやすい計画案です。</p>	<p>ご指摘の「若者が求めているモノ・コト、日立市で不足している」の課題に対する対策について、基本方針1に掲げた「若者のアイデアを实践できる組織」の中で随時議論し、その時代に合った対策を提案できる体制を整えます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
12	<p>今後、日立市を盛り上げていく為のとても良いプランだと感じました。</p> <p>これからの時代を支える若者世代が、この街で働き暮らしていきたいと考える為には、日立市ならではの魅力を作り広めていかななくてはならないという案に、とても共感致します。</p> <p>大抵の人が学生を卒業すれば働く手段を考える中、出来ればやりたい仕事で生きていきたいと考えるものだと思います。それが日立市になれば他の土地で就職をし、そこに住む。その流れで何人もの友人が日立市から移住して行きました。そこで、日立市に住みながらやりたい仕事に挑戦する事もできるというイメージを若者世代の一步手前の学生の頃から印象付けていく事ができたら、将来日立市で暮らしていく希望を持った若者が増えるのではないかと考えています。具体的には、日立市で仕事をするとしたらどんな仕事があるのか。そしてもし、やりたい仕事が無い場合、自分の街で起業する為にはどうしたらいいのか。中高生程度でも理解できるような内容にし、特別授業として頻度を高めておこなっていくのはいかがでしょうか。仕事を求めて他の街に転居するよりは、この街で起業も視野に入れている。という考える学生が増え、やがて日立市で活躍してくれると嬉しいです。日立市とそこに住む人々が、今後より一層輝ける街になる事を願っております。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。基本方針3の「キャリア形成・生きる力を養う」や「働き方や暮らし方の多様性の対応」の中で具体的な取組を推進していきます。このプランをきっかけに、かがやく若者であふれるまちとなることを目指します。</p>
13	<p>働き方やその世代への取り組みはもちろんですが、高校生、大学生に焦点をもう少し当ててもよいと感じました。この世代の人たちにとっては住みやすさと学習環境の良さが求められていると思います。コロナウイルスによって図書館での自習スペースが縮小されているため、折角図書館まで来たのに席を確保できず勉強ができない高校生を時々見かけます。そのため、空きスペースをワークスペースとすることももちろん賛成ですが、学生向けの自習スペースの無料開放などもあるとよいのではないかと考えております。</p> <p>また、今後のコロナ禍でのオンライン化、テレワークの増加を考慮し、首都圏からの一時的な方も含め移住者の呼び込みと支援も重要だと思います。その際日立市の魅力である自然環境の豊かさを発信したり、その人たちが地域に馴染み住み続けやすいようにしたりすることも重要だと思います。在宅ワーカーや学生の一人暮らしの人が、コロナ禍だからこそ地域の人と関わる機会をつくることも必要だと感じます。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針3の「キャリア形成・生きる力を養う」で小・中・高生などの早い時期から将来のイメージがでるための施策や、基本方針1の「各種コミュニティとの連携」で様々な接点を生み出すための施策に取り組めます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
14	<p>現在のコミュニティ活動は、多くの学区で高齢者が携わっており、若い世代の参加を試みても、思うようにいきませんでした。この「素案」は大変すばらしいもので、これが実行されれば日立市も活気あふれる街となるでしょう。</p> <p>是非とも成功することを祈ってます。私どもも機会ある毎にPRしていきます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。基本方針1の「各種コミュニティとの連携」で、地域コミュニティとの連携も推進していきます。</p>
15	<p>まず、なによりも、日立製作所の力が必要だと感じます。私は10年ほど愛知県に住んでいましたが、同じ企業城下町である豊田市と日立市の大きな違いは、本社があるか無いかです。</p> <p>豊田市は、トヨタからの税収がおそらく日立市より豊富であり、道路、公園等のインフラは素晴らしく日々進化しています。一方、本社機能がない日立市は、ただの工場がある街に過ぎないと言ってもいいかと思います。</p> <p>税収、人口増の両面から、加えてコロナな影響による働き方の変化も見て、日立市、必要なら県の力を借り、日立製作所の本社機能を可能なら全部、無理なら一部でも戻す努力が必要かと思っています。（業界は違いますが、淡路島に移転するパソナがいい例かと）</p> <p>次はJRについてです。</p> <p>自動車社会なので電車の利用率が低いのかもかもしれませんが、勝田より北に向かう電車が特に夜、少ないと感じます。運航できる最低車両でも構わないので、高萩？せめて日立終着の電車をコロナ影響の回復とともに少しでも増やしていただければ、水戸からの通勤、通学がもう少しラクになるのかと思います。</p> <p>最後はスポーツ等について、市のグラウンドかどこかで、日立は夏の気候が良く、合宿向き。という趣旨の掲示物を見ました。確かにそうだと思います。それを市内で掲げても意味はないと思います。</p> <p>有名なチーム、駅伝やラグビーなど、大学のチームでもいいと思います。</p> <p>しかるべき人が、積極的に直接営業を仕掛け、本気で誘致してみたいかがでしょうか。</p> <p>そこから市民の関心を作り、今となっては遅すぎる感がありますが、最終的には「おらが町のチーム」として誇れるスポーツチームが誕生してほしいと願います。</p> <p>総合的に見て、日立市は住みよい街だと常々思います。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針5の「若者による情報発信の仕組みづくり」で、市外県外へのアピール不足への対策に取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>ただ、市外、県外へのアピール下手・不足は否めません。</p> <p>私は日立製作所並びにそれに関係する会社とは全く無関係、別業界の人間ですが、愛知県に住んでいた経験から、地元有力企業の必要性は強く感じています。</p> <p>仕事があれば人は増え、子供も増え、その子供は将来地元での就職に困らない。</p> <p>トヨタを中心とした愛知県は正にこのサイクルで動いており、県外に出たがらない人が多いです。</p> <p>発祥の地である日立に原点回帰してもらい、将来にわたって安心できる街になれるよう、何卒宜しくお願い致します。</p>	
16	<p>日立出身で高校卒業後千葉、東京に出たものです。</p> <p>私もそうですが、進学したい若者は大学のために日立を出ると思います。問題は大学卒業後に戻ってこられるかということです。私の時は就職氷河期でもあったので、東京で就職しました。</p> <p>素案を拝見しましたが、駅前にフリーWi-Fiを備えたカフェ等があるのはとても良いと思います。私は車で帰省していますが、母親とお茶をしにそういう場所に行けたりできると良いなと考えています。特に、日立は海があり山があり、とてもロケーションが良いので、テレワークの人がそういう環境で仕事できることは大都市圏の社会人が求めていることだと思います。駅前にコワーキングスペースや宿泊施設等もあって、休みの時は海や山で遊べると定住する人も増えるのではないかと思います。あとは、ペット連れが行ける施設、宿泊施設等を増やすのも良いと思います。うちも犬を飼っていますが、日立にはペット可の宿泊施設がないので、なかなか家族で行くことができません。自然が多いので伊豆高原や箱根や那須のようにペットと一緒にいけるような環境が山側にできると、観光も栄え、雇用も増えて良いのではないかと思います。</p> <p>簡単で自分の都合も多い内容ですが、一つの意見として書かせてもらいました。ありがとうございました。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針2の「若者が気軽に集える場所づくり」と基本方針3の「働き方や暮らし方の多様性の対応」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
17	<p>若者の知識や技術の向上のため、様々な資格や試験等の学びのための後押しをしてほしいです。学びたくても金銭面で諦めたり、学べる場所がなくて諦めたりすることがあるので。奨学金や講座の開設(無料または格安で)、オンライン講座の導入、試験会場の提供などがあると、学びの後押しになり、ゆくゆくは日立市の力になっていくのではないかと思います。奨学金は、公的なものやメジャーなもの以外にも広く対象資格(試験等)の範囲をとって、マイナーなものも対象にしていきたいです。個人的に興味のある講座は、ヨガ、ズンバ、ボディメイク、クッキング、整理収納、片付け、掃除テクニック、ファッション、デザイン、パソコンスキル(Word、Excel、PowerPoint、ショートカットキー、zoom等)、謎解き、子育て、音楽、です。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「若者が挑戦できる環境づくり」で取り組みを推進していきます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>
18	<ul style="list-style-type: none"> ・若者向けの情報発信として、一方通行の SNS 活用での情報発信や専用窓口設置より、スマートフォンで知りたい情報を市役所等に行かなくても簡単に得ることができた方が若者だけでなく、皆が活用すると思います。例…チャットボットの活用 ・若者と市職員が意見交換を行って意味があるのでしょうか？話し合った内容は政策等にちゃんと反映されるのでしょうか？ただ話し合っただけで自己満足する場であれば、若者もそこまで暇ではないので、参加したくないと思います。(市職員の方も忙しいと思いますが…) 	<p>ご指摘の点については、基本方針5の「若者が関心を持つ情報発信の仕組みづくり」で取り組みます。また、若者と行政が意見交換を行う場については、ご意見を参考に検討します。</p>
19	<p>専門性を高める事に強く賛成する。</p> <p>医療機関や工場、システム構築などの専門機関などの専門職者が中高生にキャリアを語る場(講義形式や直接対談する形式等)を作れるとより若者が活躍する機会を創出する事ができると思う</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針3の「キャリア形成・生きる力を養う」で取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
20	<p>若者のことを考え素敵なプランが(素案が)できたと思います。下記により提案させていただきます。</p> <p>①地域コミュニティも高齢化が進み、各種イベントへの若者の参画、参加を是非とも実現させてください。</p> <p>②若者による情報発信については、誰もが(高齢者に優しい)活用できるようにして頂きたい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ご指摘の点については、基本方針1の「各種コミュニティとの連携」と基本方針5の「若者による情報発信の仕組みづくり」で取り組みます。取組を具体化する際、若者の視点を取り込みながら、多世代に求められる取組となるよう検討していきます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
21	<p>・” ひたち若者かがやきプラン” 若者に向けた良い企画だと思う。市報等にも頑張っている方の紹介が掲載されており、少しずつ浸透している。</p> <p>・若者が集う場所の候補の1つとして日立風流物の伝承がある。武道館を活用して太鼓（鳴り物）の指導を行う。日立市内外の多くの若者が興味を持ってもらえるように、今ある文化財を活用してほしい。（それにはまず市役所にお勤めの方が参加して模範を示してほしい）</p> <p>・コミュニティが協力して一緒に日立市を盛り上げて行けたらと思う。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。基本方針1の「各種コミュニティとの連携」のとおり、地域コミュニティとの連携は必要不可欠です。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
22	<p>子育て世代の転出が多い背景に、近隣の市町村と比較して日立市での子育てのしにくさがあると思う。出産時の支援だけでなく、子供は成長するほど、食費・教育費がかかるようになるので、小学生・中学生等の義務教育期間にも制服やジャージの現物支給における支援を行っていただきたいと思う。親の収入によって生じる「教育格差」を行政の力を借り埋めていくことで、子どもたちの未来を夢のあるものにしていきたい。</p>	<p>ご指摘の点については、関係課所と連携を図りながら検討します。</p>
23	<p>日立は自然豊かで住むにはとても居心地のいい場所であると思います。私もまだ子育て中ですが、以前に比べてたくさんの支援や補助が増え、子育てしやすい環境になっていると思います。ただ、これから結婚して子育てしていく方のために、さらに改善をしてほしいです。子どもたちが気軽に遊べる場所（ボールなど使える公園）が少ないと、そういう環境を求めて市外へ転居されてしまうと思います。子どもの数が少ない今だからこそ、子どものための安全な環境、場所の提供を願います。そして、若者が就職に向けて学べてステップアップしやすい環境、若者が気軽に集まりやすい、そして情報交換しやすい場所（例えばそういう意見を取り入れるような課を設ける）など、ご検討お願いします。これから担う若者のために！</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針2の「若者が集まる場づくり」で取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
24	<p>とても素晴らしいプランだと思います。気軽に訪ねられる窓口は必要だと思います。（今1番望んでいるのは、複合商業施設を作っていただきたい。今現在、このような声はどの部署に届いているのでしょうか。）</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
25	<p>”ハレニコ”や”シーマークスクエア”など小さな子どもとその家族向けの施設は増えてきているが、若者にとっての買い物の場所、カフェなど交流場所が無さすぎると思っているので、このプランに取り組んでいくことに大いに賛成する。</p> <p>基本方針1について、アイデアはとても良いと思う。ただ、一般的にどうしても年長者の意向が強く反映されがちなので、サポーター・コンシェルジュ等の人選がカギになってくると思う。ここで若者の意見がつぶされてしまっただけでは何の意味もなくなってしまふ。</p> <p>基本方針3について、小学生の子どもが”いばらき大好き大学”に参加したことがあり、とても良い体験だったと思うので、このような取組が小中高とどの年代の子どもたちにも広く提供されるとういと思う。</p>	<p>基本方針1の「若者世代の不安を解消できる仕組みづくり」での、サポーターやコンシェルジュの人選については、ご指摘のとおりです。様々な意見を参考にしながら行います。基本方針3の「キャリア形成・生きる力を養う」での小・中・高生への取り組みについては、若者自身のアイデアを吸い上げながら検討していきます。</p>
26	<p>多岐にわたるデータ分析は、的を射ていると思います。問題点の改善をすべてクリアすることはかなり難しいと考えます。住みよい環境や治安・人情味などの良さをきちんと残しておくことが一番肝心なことではないか。</p> <p>もう一つは生活基盤である働く場所（企業誘致）をしっかりと確保することで自ずと若者が定着しそれに伴った施設を充実してくるのであれば、と考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
27	<p>「ひたち若者かがやきプラン」についてのアンケートならびに素案は基本的には大概良くできていると思います。しかし、若者の中での特に中学生・高校生についてのことが入っていないのではないかと思います。</p> <p>次世代、特に上記の方には、</p> <p>①防災・減災についても協力し、地域住民と行動を共にし、コミュニティでもお手伝いしてもらうことに避難時等をお願いしたい。</p> <p>②中学生・高校生などの以前の「青少年の船」のような研修をもっと増やしてほしい。また海外研修などの事業を増やしてほしいと思います。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「各種コミュニティとの連携」と基本方針3の「キャリア形成・生きる力を養う」で取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
28	<p>このプランの意見の前に、日立市はお金のかけるところが世間一般とズレがあるように感じます。例として昨年オープンした「SEA MARK SQUARE」ですが、オープン前は非常に期待しておりました。普段、買い物といえばひたちなかファッションクルーズや、小名浜のイオンでした。なのでわざわざ遠くに行かなくて済むと。蓋を開けてみれば”映画館のスクリーンが1つしかない”、屋上はやたら広い公園のみ。なぜ2Fないし屋上をまるまる映画館にしなかったのか。またはひたちなかのように映画館の施設を作らなかったのか。もちろん財政等の調整もあったと思いますが、市民の意見をちゃんと汲み取れているのか、疑問が残る結果となりました。今回は映画館に対してのみですが、根本的に娯楽施設が不足していると思います。</p> <p>プランについては案を支持します。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
29	<ul style="list-style-type: none"> ・「みとコミックフェスティバル」のようなものを企画する。 ・企画案を募集してコンテストを開き優勝者の案でご当地アニメを制作する。 ・日立をモデルに学生をターゲットにした自主制作アニメコンテストをする。 <p>茨城県は、東京から日帰りができ、海も山もあり、テレビドラマや映画の撮影などによく使われていると聞きます。上記に記載したようなイベントに力を入れ、ゆくゆくはアニメ制作などの映像関係の事業の発展をめざしていくのはどうでしょうか。アニメの街を全面に押し出しアニメ制作会社などの誘致なども視野に入れると雇用も若者も戻ってくるように思います。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「若者実践による出会い・発見・にぎわい創出」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>
30	<p>若者に夢と元気を！！「にぎわい創出イベント」について、日立に近隣県から集まる協議会(?)は「さくらロードレース」だけだが、日立アルプスを使ってクロスカントリーとか、マウンテンバイク競技とかの全国大会ができるようなイベントをやれば、選手も宿泊するし観光客も集まるだろう。そのための整備も必要になるが、20年先30年先を見越して計画をできないか。</p> <p>笠間にスケボー施設ができた。オリンピックの練習のために外国からも来ると聞いている。また、スケボー施設がないため、駅前や跨道橋とかで遊んでいる。河原子の北浜にあるなら「無料バス券」を発行することも考えていいのでは。「令和2年度市政運営について」令和2年9月1日の資料に各種支援制度がある。この一項目に若者支援のための「無料バス券」を追加してほしい。</p>	<p>同上</p>

No	意見の内容	市の考え方
31	<p>女性の仕事で人気があったのは電話交換手、バスガイド、スチュワーデスだったが、時代が大きく変わり、交換手もバスガイドも姿を消した。（観光バスのガイドは残っているが）。「女工さん」と言われた女性労働者も日立では多賀工場が考えられるが（流れ作業で組み立てるから）、現在どうなっているのか？</p> <p>そこで女性の転出が多いのだから、高校生（大学生を含んでもいい）に希望する職業アンケートをするべきである。日立市は重電気が主だったから男の職場感が強い。女性が働ける企業を誘致するか、新しい産業を生み出さないと人口流出は止まらない。男性も転入は一時的で転出が多い。若者との意見交換を市長は定期的にやるべきだと思う。</p>	<p>ご指摘の点については、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
32	<ul style="list-style-type: none"> ・日立は自然災害が少なく、企業にとっても住む人にとっても非常にいい所である。素案6頁の「住民が不安に思っている」（質問9）の課題を一つでも解決する施策が必要だと思う。特に自然災害が少ないことは、企業にとって大きな誘致条件になると思うので、もっとPRして企業誘致につなげるべきだ。「桜がきれい」「自然（海・山）に恵まれている」のPRは企業の誘致条件にはならない。 ・若い世代が市長や市議会議員にならないと、アイデアも政策も年寄りくさくなるので、若い世代によるアイデア集団（GROUP）ができるといい。若者の転出が多いので、茨大生中心としたアイデア集団を設立すればいい。学生が卒業しても存続できるように、茨大の中に設置すればいい。 	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「若者のアイデアが実践できる組織づくり」で取り組みます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
33	<p>とにかく日立市には若者を惹き付けるショップがなさすぎる！50代でもないと思うのだから。そして山・川・海を生かした街づくりが必要！坂が多い日立はランニングやサイクリングにはもってこい！スポーツするにはよい環境だと思います。それプラス、ショップ！どんどん日立の良さを商業施設の方々にアピールしないとこのまちは死んでしまうと思います。ファイト日立！ひたちなか・いわきに負けるな！いわき市やひたちなか市に仕事に行っている会社員でした。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針3の「ひたちらしさと若者の融合」で取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
34	<p>このような企画があるのを知りませんでした。</p> <p>もっと娯楽施設（例えば映画館）を増やして親子で楽しめたら良いと思う。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
35	<p>基本方針5項目は、内容は充実していて良いと思います。</p> <p>これからの施策を行政と若者の連携を図るために比較的若者が集まりやすいシビックセンターに出先窓口を設けて（名称を検討）若い職員、女子等を配置する（多賀、十王支所も同様）</p> <p>提案</p> <p>①住みにくい理由の中で70%を占める「交通の便が悪い」「娯楽施設の不十分」の対策として。市内の不便性もあると思いますが、東京圏へのアクセスもあると思います、常磐線の高速化1時間に短縮して東京近郊の日立市を定着させる。</p> <p>②かみねレジャーランドの整備をして大型遊具を導入し「にぎわいランド」施設にする。</p> <p>③池の川アリーナの活用大規模コンサート、参加型の楽しいイベント、映画まつり等の実施</p> <p>④オートキャンプ場の開設…中里地区、久慈川地区、きららの里など周辺を検討する。</p> <p>⑤きららの里の立地条件を生かして、星空観測施設、アウトドアスポーツ、家族で散策できる宿泊設備の充実した場所にする…「日立かがやきランド」の名称</p> <p>⑥「移住、定住促進」の施策のPRO方法として東京のアンテナショップで資料を配布する。</p> <p>⑦定住者の住居に市営住宅を提供して安心して生活できる環境をつくる。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p> <p>取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>
36	<p>日立市は何事においても日立製作所の社運に左右されている。本案を提示されても2割の人しか真剣に考えない。6割の人はどうでも良いと思っている。残り2割は何も考えていない。その6割の人々をどう活性化させるかが問われる。めんどろなことは興味を示ささない。または余裕がない。しかし、面白そうなこと、楽しそうなことには興味を示し行動する。その結果、活性化し相乗効果でやる気、協調性、創造性が生まれ、「若者のかがやき」が生まれると考えます。</p> <p>具体的には</p> <p>①季節ごとに実施しているイベント（花火や祭り、芸術等）の継続</p> <p>②有名歌手による定期的な屋外ライブイベントの実施</p> <p>③プロ（準プロ）スポーツチームを育て、市民と一体化を図る。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「若者実践による出会い・発見・にぎわい創出」と基本方針5の「日立市に根付いた若者の活動の発信」で取り組みます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	④地域放送（J-WAY）を活用し、各地域および人物、学校・幼稚園等の生徒の活躍、各種活動している若者等を放映紹介することによる地域の盛り上がりを図る（放映されることに喜びを与える）	
37	<p>基本的には「住みにくいまち」とは思いませんので、子どもの意見を書かせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園が少ない（子供から大人まで家族で遊べる場所、スペースがない）、街が暗い。 ・学生が学べる場所が図書館しかない。ミニ図書館の様な場所が数箇所あると良い。 	ご指摘の点については、子どもの未来が明るくなるようなプラン策定に努めます。
38	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね良いと思う。 ・今後は人口減少が進むことを考えると、まずは若い人の定着が必要と思う。 ・若い人が減少している現状の大きな要因は、働く場が少なくなっていることに思う。もしくは若い人が希望する職種が少ないと感じていることと思われる。 ・人を雇い入れる方も、行政等と相談して若い人が働いてみたくなるように工夫することが必要ではないか。 	ご指摘のとおり、雇用の場の創出が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、プラン策定に努めます。
39	<p>計画の趣旨、若者の現状等はよく理解できたが、その後の施策等は少しスピード感と納得感に欠けるものだった。これまでも施策に取り組んできたが、効果がないのであれば、まずこれまでの施策の失敗の原因解明をするべきではないだろうか。これまでの施策の費用対効果や住民の満足度の確認が必要だと思う。付け加えて、本当に若者のことを思うなら、日立だけに縛り付けては絶対にいけない。県外にも世界にも羽ばたく希望と夢を応援するべきだ。その気持を忘れずに、日立もその世界の1つとなるべきだと思う。県外や世界から若者が羽ばたいて来る街になることを期待しています。</p>	<p>現在策定している「若者かがやきプラン」は、日立市として初めて策定するものです。このプランを基に、若者自身がアイデアを出し合い、実践できる仕組みを作りたいと考えております。多くの若者が日立市に住んでみたい住み続けたいと思えるきっかけとなるようなプランの策定に努めます。</p>
40	<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい土地でも仕事がなければ住み続けることは難しいと思う。 ・日立製作所と連携 ・就業支援 ・若者世代へバトンタッチ ・買い物やWi-Fiの充実した施設は魅力的ですが、大都市圏と同じだけでなく、「日立ならではの」をアピール。 ・都会では体験できない農業体験 ・空き家を利用したなにか（住宅提供？） ・海！山！ 	ご指摘のとおり、住む場所と仕事との関係は大きいものがあります。また、「日立ならではの」をアピールすることは非常に大事なことです。ご意見を参考に検討します。

No	意見の内容	市の考え方
41	<p>高齢化が進み空き家が多く見られるので、こうした空き家を活用し、若い子育て世代が持ち家を購入できるよう行政がサポートすることができれば、定住率があがるのではと思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、意識調査の結果からも若者にとって住まいの問題は定住と大きく関係があります。関係課所と連携を図りながら検討していきます。</p>
42	<p>令和2年、令和になって最初の春に日立メディカルセンター昼間3年制の看護学科が新設開校しました。定員も倍増の80名となり、多くの看護師を医療・介護・行政・教育界に送り出していくものを期待されています。人口動態の中で社会減の最たる年代でもある、地元の出身者を地元の学校で教育し国家試験を短期間に手にして、地元の大問題を解決する大きな可能性を秘めた彼女たちであり、看護専門学校でもあります。ぜひスポットをあててみてください。</p>	<p>日立市にある看護学校を選択し、進学された学生との連携は大事なことですので、ご意見を参考に検討します。</p>
43	<p>はじめに本資料の意見について述べさせていただきます。</p> <p>(1-1) 質問9の結果について</p> <p>本結果で子育てへの不安、介護への不安、老後への不安が首都圏より不安を感じているとの結果が出ています。個人的には上記3つの不安は、首都圏の方が不安を抱えている方が多いと感じますので、これらの原因を深掘りして、対策を検討する必要があると思います。</p> <p>(1-2) 質問22の結果について</p> <p>本結果で、行政サービスの充実度が首都圏13.1%に対し、日立市1.7%という結果が出ています。個人的には日立の行政サービスに悪いと思う点を感じていないので、首都圏で行政サービスが充実している業務を日立でも採用した方が良いと思います。</p> <p>(1-3) 質問8-2について</p> <p>本結果の中で、市内移動に関する件と施設設備については、海側山側道路の整備、パンダの誘致等、検討中と思います。しかし、活力ある作業や特産、人情味や地域の連帯、おいしい食べ物については、改善の余地があると思います。若者の視点からこのような点を指摘してもらい、改善すると良いと思います。</p>	<p>若者同士のつながり、行政からの情報発信、年配者からの知識授受、ボランティアの依頼、専門家への相談、企業へのバーチャル訪問等について、様々な視点からのご意見とアイデアをありがとうございます。課題をしっかりと受け止め、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、プラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>(1-4) 質問 16-2 について</p> <p>集える場所があると良い回答しているので、このような場所があれば便利と考えている若者が多いと思われます。喫茶・カフェ、フリースペース、フリーWi-Fi等は、日立市のマップを作成し、その上にマークしていけば、どの地域に不足しているか調査することができます。その後、その地域に誘致や設置できないか検討すると良いと思います。</p> <p>(1-5) 若者の課題について</p> <p>若者世代の意見を受け止める環境、若者が気軽に集える場所、日立が情報発信している情報にアクセスできない、若者は繋がりを求めている。については検討する余地があると思います。</p> <p>つぎに施策として、バーチャルHITACHIの利用を提案させていただきます。</p> <p>コロナ禍の影響だけでなく、近年、ポケモンGO、Google Map等のバーチャル利用者が増えてきました。そこで、若者の課題を基に、人と人が繋がれる場所をスマホ・パソコンで利用するバーチャルシティーとして作成する。但し、完成度（精度）を上げると、実現が困難になるため、なるべく簡易な形で実現させる。</p> <p>(2-1) まずはじめに15歳以上の日立市民全員に「かがやきID」を配布する。かがやきIDとはランダムな英数字とし、ユニークで一貫性のない番号とする。</p> <p>(2-2) ログインする際、「かがやきID」でログインし、任意のユーザID/パスワードと好きな色を設定させる。</p> <p>(2-3) 画面には、ユーザIDを表示すると共に、年齢（30代、40代等）に合った顔アイコンを作成し、シャツの色はユーザ指定の色とする。個人の特定を避けるため、きっちりとした年齢は表示しない。また年齢は詐称できないように、かがやきIDの情報から取得する。万が一、誹謗中傷の書き込みがあった場合、かがやきIDを遡り、本人が書き込んだものか電話で確認する。（なりすましで書き込まれる可能性も配慮する）</p> <p>(2-4) 日立市の地図を表示し、自分が行きたい地域を画面から選択。（助川町、大久保町等）また、その地域に現在訪問している人数により色分けする。白（0人）→青（5人以下）→</p>	

No	意見の内容	市の考え方
	<p>緑（10人以下）→赤（10人以上）等（2-5）次に施設を選択。（市役所、コミュニティセンター推進等）施設も訪問人数によって色わけする。</p> <p>（2-6）この施設で情報提供する内容は検討が必要。施設からのお知らせ、訪問者用の掲示板、チャット</p> <p>（2-7）本システム構築後は、公共関係の勤務者に対し、バーチャルソフトのインストールを促し、週に1回10分程度、業務時間内にバーチャルHITACHIを利用するようトップダウンで指示するとか、初期利用者が広がると考えます。</p> <p>以上のようなバーチャルHITACHIを構築できれば、若者同士のつながり、行政からの情報発信、年配者からの知識授受、ボランティアの依頼、専門家への相談、企業へのバーチャル訪問等、他分野にわたって問題が解決すると考えます。</p>	
44	<p>全体としてよくまとまっていると思います。</p> <p>気になった点を2点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンスルという言葉は一般的ではないのではないかと感じました。コンシェルジェは使われることが多くなりましたが、カウンスルはまだ一般的ではないと思います。この言葉を使うことによって理解ができなくなることを心配します。 ・もう1点は、若者を独身として位置付けているように感じられました。結婚して子供のいる家庭、特に主婦（有職、無職）への対応を一文でも追加していただければと思います。 <p>勝手なことを書きましたが、忙しい時間の中で集まって話し合いをし、施策づくりまで対応された委員の皆様の努力に敬意を表します。</p>	<p>ご指摘の点については、分かりやすい表現にすることや用語の説明をつけることを取り入れます。</p> <p>また、若者の位置付けは、結婚して子供がいる家庭や主婦（主夫）なども含まれるため、分かりやすい表現にします。</p>
45	<p>自分の子どもや周囲を見ても、地元で就職している若者が少ないようです。東京や首都圏に同級生がいて、よく連絡をとり合っています。このことからまず、一番に力を入れなくてはならないのは、働く場所を確保することかと思います。今コロナで働き方も変化しているので、自然豊かな日立で暮らしながら、リモート等で働けるような地域を作るなど、集団で移り住めるようにするとよいと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、働く場所の確保が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、基本方針3の「働き方や暮らしの多様性への対応」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>移り住んだところで地域社会は、若者達を地域に取り込めるような働きかけをすることで、定住を図ることができればと思います。若者どうしの交流も大切にしながら、地域に溶け込むような働きかけも大事だと思います。</p>	
46	<p>日立市に住んで約10年。特に魅力を感じない理由は、若者や対象年齢の女性が行きたいと思う商業施設がありません。独身の頃働いていたつくば市の商業施設は人が賑わっていて、土日ともなると更に人が出ていましたが、日立に以前あったサクラシティに行った時に、土曜日にもかかわらず、閑散としていておどろきました。最近オープンしたシーマークも今年に入り初めて行きましたが、やはり閑散としていた。まあ、そんなもんだろうと思っていました。なぜなら魅力がある店舗がない。いつも思うが、なんだか中途半端。インパクトなし。財布を握る女性が目を輝かせ、お金を使いたい気持ちになれない。他の市や県から足を運びたいような施設にしないと人は集まらず、休日は逆に他の市、県に出向くと思う。いっその事、ハイブランド、海外のファストファッション通りやアウトレット（大洗程度では×。佐野か御殿場レベル）を思い切って作って欲しいと思います。あとは、フェス（有名アーティスト）位しか思い浮かびません。コロナ禍もあるので今は無理がありますが。無知な意見で申し訳ありません。</p>	<p>ご指摘の点については、若者の意見やアイデアを吸い上げ、魅力あるまちづくりのきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
47	<p>①過去にサッカーのプロリーグが計画された時、日立製作所は、その本拠地を千葉県柏市に決定されたことは、日立の活性化を図る意味で残念に思いました。</p> <p>②市の活性化を図る一手段として工業都市日立に茨城大学以外の理工学系大学の設置、また同時にコロナなどの感染症対策や、高齢化対策として医療系の大学が誘致できれば、若者の街として大きな活性が期待されるように思います。</p> <p>③産科・周産期医療センターなど、女性が安心して子供が産める環境が整っている事。（晩婚化に伴い高齢出産など、ハイリスクの伴う分娩を引き受けてくれる病院があると安心）</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
48	<p>日立市は住みやすい町だと思いますが、車がないと不便さを感じます。</p> <p>結婚して子どもができて、車での移動は不可欠です。小・中学校の周辺に住めたり、買い物、病院等にすぐに行けたり、場所（団地）などが出来ればいいのではと思います。</p>	<p>同上</p>

No	意見の内容	市の考え方
49	<p>P. 18の「若者かがやき会議」についての質問と提案です。若者が一堂に集まり～誰もが参画でき自由に意見を出し合える場とありますが、どのような会議の形式にするのでしょうか？「会議」というと、知らない人や大勢の人の前で話すのが苦手・緊張・自分の意見に自信がない（的外れではないか？など）、意見を出しても変わらないだろう…等、様々な理由で会議の場ではなかなか本音が聞けないのではないかと思います。会議で発言しやすい工夫が必要だと思います。また、より多くの若者の意見やアイデアを知る方法として、実際に日常生活の中で若者が過ごしている場所で、気軽なインタビューや世間話をする感覚で、日立市に「これがあつたらいいね。」「こうなったら、ずっと住みたいね。」という思いを聞き取るのも一つの方法だと思います。例えば、さくらアリーナと駐車場の間のスペースで、夜スケボーをしている若者に、アリーナの職員の方が、ちょっとお話を聞きに行く、子育て広場等でお母さんたちの求めていることを聞いてみるなど。こういった方法であれば、会議に参加する時間がない状況の若者の意見も聞く事ができ、聞かれた側にも、市では若者のことを考えているという思いも伝わると思います。日立市が、若者がかがやく場所になるよう、願っています!!</p> <p>身近な若者（子育て中のお母さん）に聞いてみました。</p> <p>Q. 水戸市近郊への転出超過が多いことについて</p> <p>A. 税金が安く、子育て支援が充実していて、遊ぶ場所があるからだと思う。常陸太田市の山吹運動公園では、イベントをしていたり、噴水や大型遊具があり楽しい。さくらアリーナも遊べる場所があると良い。日立市は公園の数は多いが、遊具があまりない。</p>	<p>（仮称）若者かがやき会議の運営方法についても、若者自身のアイデアを取り入れていくことを考えています。名称に会議と入っているため、ご指摘のとおり本音が言いづらい場と思われる敬遠されてしまう可能性があるかもしれません。そうならないための工夫をしていきます。</p> <p>また、若者の意見やアイデアを知る方法のご提案についても、今後の参考とさせていただきます。</p>
50	<p>若い世代が住みたいと思えるものがたりない。現在子育て中ですが、なかなか学校に行けない。その様な子供達に「チャレンジ・クラブ等」はありますか？これからの先の事もあるので、行けない子達の施設、専門的な学べる様な所があるといい。（色々）その子に合った事を伸ばしていけば、将来的にもいいかなと思う。</p>	<p>「ちゃれんじくらぶ」は日立市教育委員会では実施しています。ご指摘の点については、基本方針4の「生きづらさを抱えた若者の支援」で取り組みます。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
51	<p>日立市には仕事で20代から住んでいます。買い物は水戸に行くことが多かったです。食事も東海・ひたちなか・水戸などの方が魅力的でした。最近はおしゃれな店も日立にできていると思いますが、場所が狭い、駐車場がない、いつのまにかお店が変わっている状況もあつたりします。結局、20年以上日立に住み、今では住みやすい場所でもあります。ただ、若い人が日立で就職・出会い・結婚・出産しなければ、ずっと住んではいけないと思います。出産・子育てまで魅力のある日立市なら、ずっと住み続ける人も増えると思います。</p>	<p>プランに基づき、若者が活躍できる場ができることで、目指すべき姿で示しました「かがやく若者であふれるひたち」に近づけると考えております。それが、魅力ある日立市となり、住んでみたい住み続けたいと思えるきっかけになればと考えております。</p>
52	<p>日立市に住み、40年以上になります。他県、東京・埼玉・神奈川はとても魅力的ですが、遊びに行く場所であり、日立市から出た事のない私は山・海のある日立市は住みやすい所だと思います。しかし、もう少し買い物、年齢関係なく気軽に集える場所があると、生活の幅が広がり、若者も地方に出ることなく日立に住みたいと思ってもらえるのではないかと思います。地方より日立に来た義母は、気軽に入れるカフェ、喫茶店が少ないね、と言っていました。お店が充実すると人が集まってくるのではないかと思います。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針2の「若者が気軽に集える場所づくり」で取り組みます。若者の提案により、まちの賑わい創出につながることを目指します。</p>
53	<p>①特に若年層の定着を図るためには、若年層が望んでいる雇用（仕事）があることが必要。日立市は日立製作所とそのグループに依存してきた経緯があるが、製造業のイメージが強くあり、最近採用も少なく、また若者が望んでいる魅力ある仕事には見られていない。若者が望んでいる人気のある質の高い仕事ができるIT産業、システム産業の支援や企業誘致をする等で雇用（仕事）の創出を図れないものか？さらに、高速道とのアクセスの良さを活かして物流拠点とか、ショッピングモール等を誘致して、とにかく若い人の働く場を増やすことができないものか？特に地形的に日立市南部はもっと開発されて良いように思う。</p> <p>②雇用（仕事）が増えれば、街は人が集まり活性化する。人が増えれば日立市に少ないと言われているカフェやおしゃれな飲食店や娯楽（サービス業）も必然的に出来てくると思います。</p> <p>③日立市の良いところが広く知られていない。特に若い人へ認知させるための発信を増やす必要がある。近隣の常陸太田市、東海村とかひたちなか市は住みたい町と聞くことがある。常陸太田市は住みたい町に茨城県の上位にランクされたTV報道があった。常陸太田市は子育て・生活の支援策が充実していて、若い人に人気と聞く。東海村は住民税も安く、医療費は中学まで</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針5の「情報発信の仕組みづくり」で取り組みます。</p> <p>行政は、様々な情報発信をしています。意識調査などからわかるように伝わっていないのが現状です。若者の視点を取り込んだ求められるコンテンツの充実を図れるよう、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>無料とのこと。これにひきかえ日立市は普通の支援策しかない、さらには幹線道路の慢性的な渋滞が酷い、坂が多いから年をとったら住みにくい・・・などネガティブなことしか聞こえてこない。しかしながら、日立市は自然災害も少なく、気候も比較的良い地域である。また治安も良く、住むのには良い地域と言える。これらのことは、定着・移住するのに（住むところ決める時）非常に重要なことである。公園も多くあり街路樹も多く、街は比較的きれいで整備されていると思う。市内には動物園もあり、スポーツ強豪高校から大学まであり、教育にも都合が良い環境が備わっている街であるにも拘わらず、日立市の良さが広く認知されていない。特にこれから家を持とうとする若い人、子育て世代に知られていない。ネガティブな点を払拭するような良さを積極的に発信するべきである。イメージアップが必要です。あわせて子育て・生活の支援策は近隣と差がないような見直しは必要と思います。</p>	
54	<p>素案には賛成です。若者との繋がりを進める場として、23学区あるコミュニティ推進会の組織内に「若者クラブ」を設け、地域内での交流を図る事も一案と考える。又、学区内の若者一覧表（（秘）扱いも）会長に配るとか、市側の支援も頂きたい。日立市は各種の支援制度が多くあるが、市民に分かりづらいものとなっている。もっとPR方法を工夫して貰いたい。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針1の「各種コミュニティとの連携」で取り組みます。地域コミュニティとの連携の仕方など、ご意見を参考に検討します。</p>
55	<p>県外の大学で学び、再び地元に戻り住み慣れた環境の下で仕事に就き、家庭を持つにも希望が持てない、と子供に投げかけられた。安心して働ける職場がある事が、町がかがやく一番の条件だと思います。</p> <p>就活を始める若者たちに、地元優先の雇用制度があれば、学費を用意する親としても張り合いがある。実際、日立に住んでみて言える事は、気候も良く、海産物も豊富で、とても住みやすい町だと思います。地元に戻り家庭を持つとする子育て世代には、子育てに適した環境、格安な住居の情報など県内外に発信して、体験ツアーを企画してみるのも良いと思う。高齢福祉も大切ではあるが、若者が集まりたくなるようなネットワーク作りを優先してはどうか？また、空き店舗などを利用し、飲食関係で起業する方には、応援するだけでは無くて集客が見込めるか、生活が成り立つようになるまでサポートしてあげないと、残念な結果になりそうに思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、雇用の場の創出が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
56	<p>現在の日立市では働き口がない。特に女子は介護、スーパーマーケット位しか求人がなく、日立市から出ていくことが多いのではないかと。若い男性、女性が大量に採用される会社がないので、人が集まらない。</p> <p>日立市の人口構成でも若者の世代は男子の比率が女子よりも多くなっており、若い女子は就職のために日立市を離れざるを得ない構造になっている。従って、若い女子の働き口を確保できる取り組みをしてほしいと考えます。日製だけではだめだとわかっているのに何十年も経過してしまっている。雇用に関する継続的なプロジェクトを支柱にして若い人たちを集める諸施策、取り組んでほしい。</p>	<p>ご指摘のとおり、雇用の場の創出が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
57	<p>日立育ちの子供達は高校・大学を卒業すると日立市内の企業等には就職せず、東京を含め大都市に就職をしている人が多いのではないのでしょうか。私の子供達4人も日立市以外の街で勤めています。何故か？日立市には若者が働く職場は日立製作所とその関連企業しかないからです。他に自分が働きたい職種が少ないからではないのでしょうか。</p> <p>我々の時代は日立製作所に入れば良いと思っていましたが、今の若者は日立製作所に魅力も感じないのだと思います。先ず希望することは、優良企業の誘致です。誘致する土地は十分にあると思います。台風等の災害がなく、安全な街、海があり、山があり海産物も美味しい住みよい街だと思います。是非、沢山の企業誘致をお願いします。又、近年では育児や介護の孤独化、さらに未婚化、核家族化が進んでいます。町ぐるみで支え合いながら育児や介護を行えるコミュニティが形成されている「温かい街」が今の若者が住みたい街の在り方ではないかと考えます。私が以前住んでいた守谷市は「住みたい街」で全国ベスト5に入ったことがあります。交通の便が良く、コミュニティ活動が活発で施設等も充実しています。参考にしてみてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、若者が住みたいと思うまちは、雇用の場の充実と安心して暮らせる場だと思います。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
58	<p>「いきいき」とか「わくわく」とか、その都度関係の皆様のご知恵を絞ったワードに敬服しております。今般の「ひたち若者がやきプラン」は、これからの日立の命運を握る大切な計画と承知しております。</p> <p>さて、日立市は南北に広がる地勢状から、若者の機動力をもってしても、集い・繋がり・交流する場所を一点に定めるには困難です。これまでも、日立駅から市役所エリアを重点に「まつ</p>	<p>若者が活躍できる機会の創出、若者の視点を取り込んだ情報発信、世代を超えた交流、文化施設の新たな活用法などへのご提案について、とても必要なことであります。取組を具体化する際に、ご意見を参考に検討します。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>り」が展開されてきましたが、主に中高年を対象としたいわばノスタルジーの要素の強いものではなかったでしょうか。サクラの景観を愛でる催しや踊り、歌謡、民謡の発表に相乗りして幼稚園保育園児など人々が集まるのは、およそ日立市に安住している人々ではなかったでしょうか。これからを担う「わかもの」に特化した、魅力あるイベントとは言えなかったように思います。</p> <p>①銀座通り商店街は空き店舗が目立ち、空虚で、既にゴーストタウン一歩手前です。到底若者が気軽に立ち寄れる雰囲気ではありません。辛うじて〈祭り〉の類いのようなイベントを企画しても、相談・打ち上げなどに向くカフェ・喫茶・食べ処 etc など、幾分、遊び半分、お楽しみ系の空間がありません。これでは友人作り、及び同士の繋がりが希薄にならざるを得ません。真面目ではありますが、水、潔きが故に魚住まず、となります。もし、ここに地の利を活かしてラジオ局や JWAY などが取材や報道のみならず、若者自らが発信できる媒体としての役割を担ってもらうのはいかがでしょうか。「わかもの」が発表の場を持つことで、自身が生まれれば、郷土愛が生まれ、さらに自己研鑽を重ねようとする意欲が湧いてくるのではないのでしょうか。</p> <p>②多賀駅周辺も、中部支所・大久保交流センターを中心に、よかっぺ祭り・百年塾フェスタ・物販の催しものなどを、若者とシニアが協働できて、さらに利益があがるような体制づくりを希望します。</p> <p>③大甕駅周辺は、駅舎も新しくなり、新しい学生の街づくりにはうってつけの場所です。学生の行動を把握すれば、早稲田通りや三田商店街（慶応）などのように、安くて、敷居の低い食べ物屋、書店、通信機材を扱う店などが揃えられると、賑わいがうまれるのではないのでしょうか。</p> <p>日立市は、文化施設がすばらしく充実している町です。市民会館（日立・多賀・シビック）などは他県に比べても、建物・設備・かかわる人的配置も一流です。単に設備貸し、空間貸しに終わらぬよう若者にとってもっと利用しやすく、さらに開かれた施設となるよう願っています。この度のプランによって、掛け声のように「輝き」が生まれますように祈念します。</p>	

No	意見の内容	市の考え方
59	<p>幼児期：親が各方面と連れていく。公園デビュー・コミュニティ集り 幼稚園期：地域の行事参加。行動親・子で1人より楽しい事をおぼえる。 小学・中学：各サークル参加・スポーツ・ボーイ、ガールスカウト・子供会・市主催学習会 ～高校：学校卒を超え、市、県、国全体的な活動。ボランティアの心・自分から企画・立案・行動。仲間を作り共に学び、生きる喜びも味わう。 基本的な人間形成になります!!</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
60	<p>今まで、親（高齢者）の職場は有った。が、子供達（30～50歳）の職場が少なく、子弟の半分以上が外へ出て行ってしまっていた。この資料は良く出来ている。しかし、急に若者に焦点を当てて、鼓舞しようとしてもだめ。だと思ふ。</p> <p>①まず、企業誘致などで、30～50歳代の職場を作ること。</p> <p>②次に10～20歳代と、若い女性の職場を作ること。日立に留まる人が増え、人口が増えれば、環境を整えざるを得なくなる。またこの資料で提案されているような事は、必然的に取り組まざるを得なくなる。少ない人にいくら訴えても、響かず、実行もおぼつかないと思われます。今まで、あまりにも日立製作所のみ依存しすぎている。今も？改めて、新しい職場を作ることに、努めることが肝要ではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、雇用の場の創出が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
61	<p>特に若者が輝くのは、一つの事柄を成し遂げた時に、周りの人たちから認められて得られるものだと思います。今回の取り組みは多に興味をもって読ませていただきました。短期間のうちに興味ある内容になっており、今後の取り組みに期待します。</p> <p>日立市が活気あふれる若者の街になるためには、何と言っても雇用だと思います。日立の街で就職先が見つからないから否応なく東京へ行く等の事例が多い。今日現在はテレワークが否応なく実施されていますが、新型コロナウイルス感染症が収束しても、テレワークは今後働き方の主流になるかもしれません。このように考えると、今が呼び戻すチャンスとも思われます。持続的に人が流れ込んでくるようになるためには、時間がかかるかもしれません。ICTのようなこれからの技術にかけるしかないのではないのでしょうか。トヨタは生産台数世界一、豊田市は人口42万人、トヨタ本社は豊田市にあり、日立市との違いは何でしょうか？譲れない一線があるよ</p>	<p>ご指摘のとおり、若者の意見を吸い上げ、プロジェクトを若者に任せることができるよう、基本方針1の若者が挑戦できる環境づくり」に取り組めます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>うな気がします。今回のチームでかがやきプランを練り上げて、日立市を盛り上げるきっかけを作るために、行政が今まで以上に若者の意見を吸い上げてほしいと思います。そういった場をたくさん作ることが大切だと思います。市政の中でプロジェクトを計画した時に思い切って若者に任せてみることも大切なのではないのでしょうか。</p>	
62	<p>仕事選択の自由度、働き方の自由度が、大都市に比べ極端に低いので、その対応を、VI. 個別施策の中で、もっと大きく取り上げてほしい。</p>	<p>ご指摘のとおり、仕事や働き方の選択肢が多いことが若者の定住につながります。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
63	<p>1. 住みよいまちと評価しながら、転出が多いことの原因を精査し、その対策を具体的に展開することが急務。質問 8-2 (交通の便の改善、都市基盤整備等の整備等)</p> <p>2. 日立市では、工都として若者を集めた時代から集まる時代に変えることを認識し、若者が集まる施策を展開する。質問 16 (喫茶等：昔は多くありました。)</p> <p>3. 地域に愛着を持ってもらう施策が必要 (自分たちのまちとしての誇り)。</p> <p>①若者の意見を反映する場を提供する (各種組織機関への参加促進)</p> <p>②地域における若者の活動を促進する (自治会など地域コミュニティへの参加促進)</p> <p>③年長者との交流の促進 (高齢者事業への参加促進) - 伝統の引継ぎ</p> <p>4. 住みたくなる (住み続ける) ための住居支援制度導入 (補助金支給等)</p> <p>①最近増加しつつある空屋利用時 (空屋対策にもなる)</p> <p>②就職後の親との同居 (親の独居対策、家族の絆にもなる)</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針 1～5 で取り組みます。また、関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
64	<p>1. 個別施策の内容 (基本方針 1-5) を実施していくことは良いが、情報を市民全体で共有するため、</p> <p>①施策方針の概略を市報等に掲載</p> <p>②各施策についての実施状況や進捗状況及び打ち合わせ結果を市報又はホームページの特設ページで公開していくことが大切と思う。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針 5 の「若者による情報発信の仕組みづくり」で取り組みます。また、雇用の場の創出や福祉への理解なども、関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>2. 若い人の流出を食い止め、日立に「魅力」を持たせるために次のことを計画実行してはいか がかと考える。</p> <p>①「経済的な不安、仕事の不安」を解消するために、①工都「日立」→工都「日立」+商都「日 立」とすべく、大規模な商業エリアを整備・構築し、百貨店、大型スーパー、ホームセンタ ー、娯楽施設を誘致する。②①により諸産業が盛んとなり、職業の選択肢が増える。</p> <p>②「老後の不安」については、福祉についての理解、仕組みづくりなどについて、ディスカッ ションする機会を設け公開していく。</p>	
65	<p>“ひたち若者がやきプラン”のタイトルが示す通り、この素案では実質的に“日立の若者” を意識したプランになっていると感じます。これで十分な実効性を上げることができればよいと 思いますが、もともとこのプランをつくらうとしているモチベーションは、日立市から若者 の流出を止められない状況があるからではないでしょうか。</p> <p>“日立市の若者”だけでなく、日立市の外の若者からみても魅力的にみえる“日立市”をアピ ールする必要があるかと思えます。新型コロナウイルスで、これまでの生活をそのまま持続させ ることはできない状況です。東京に住んでいる若者も少なからず実感していると思えます。これ を良いチャンスとして東京など都市部の若者への広報とともに、都市部の若者を抱き込む仕掛け を考える必要があるのではないのでしょうか。それによって新たな若者同士に刺激が生じて、相乗 効果が生まれるのではないかと思います。</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針5の「若者 による情報発信のしくみづくり」で組みま す。日立の魅力を市内外に発信することは非常 に大事なことです。取組を具体化する際に、ご 意見を参考に検討します。</p>
66	<p>大変意欲的なプランと思います。これを実行性のある形にするために具体的な施策に落とす作 業を十分に詰めて欲しいです。日立は南北に長く伸びた区域のため、少なくとも南北方向に幾つ かの拠点が必要だと思います。</p> <p>案の中にでてくる①（仮称）若者支援ワンストップカウンター、②（仮称）若者&行政カウン シル、③若者交流カフェ、など、本部は日立の中央区に置き、各地区の拠点（例えば、南部地 区、多賀地区、十王北部地区など）をフリーWi-Fiでつなぐことが望まれます。またワンストッ プ、カウンシル、交流カフェの運営は“若者世代”に、拠点施設の管理は“後の世代”に委ねる</p>	<p>ご指摘のとおり、実行性のあるプランとなる よう進めていきます。また、プランの広報につ いても各種媒体を活用し、広く周知していきま す。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>などの分担が実効性をあげるために必要かと思えます。また、プランの広報、特に“若者世代”には各種メディアなどを使った多面的な広報を望みます。</p>	
67	<p>若者が日立市に魅力を感じ、自ら進んで参加しよう、したいと思ってもらえるよう発信していくのは、大変なことだと思います。仕事・娯楽・買い物等々、日立市において不便な所が多いので、このプランが上手く進んで新しい日立市に変わっていく事を期待したいと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。若者の活動が課題解決のきっかけとなるようプラン策定に努めます。</p>
68	<p>仕事・娯楽・買い物の場を充実させることだと思います。仕事に関しては、製造業以外の今後展望がある企業を誘致することでどうか？娯楽・買い物に関しては、大型ショッピングモールができると、コミュニケーション場所もでき、理想です。ヨーカ堂の建物を利用して、若者向けのアパレル、アニメ関連グッズの販売、ユーチューバーのイベント、サイン会、ライブ等行うのはどうか。インターネットを利用して、若者に任せて活動してもらおうことではどうか。開放感も少ない日立の海岸は若者、ファミリーには魅力的ではないのでは。</p>	<p>ご指摘の点については、関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
69	<p>日立市はアンケートのとおり、自然環境が豊かで自然災害も少なく、住んでみると良さが分かる。雪もほとんど降らず、雪かきをしているニュースを見ると茨城の良さを再確認する。しかし、子育てをしてみると、通学が不便で親が送迎することが多いし、大学は理系に進みなければ茨大に入れなければ東京に出てしまう。東京の大学に入れば、就職も地元に戻るのはまれである。結局、大学や就職という抜本をなんとかしなければ、若者は日立に住まないと思う。コロナ禍になり、リモートワークが進み、どこでも仕事ができる人達を呼び込む事で、移住者が増える事も期待できるが…</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針3の「働き方や暮らし方の多様性への対応」で取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
70	<p>日立には日本で有名なパワースポット「御岩神社」、世界的に活躍されている日立市出身妹島和世さんデザイン海に見えるガラス張りの駅舎「日立駅」、新田次郎さん作「ある町の高い煙突」関係や、日本一予約が取れない「国民宿舎鶴の岬」他たくさん自慢できる物があります。その地域資源を題材にした学びや体験をロングステイで楽しみ、日立の良さを知ってもらい、住んでみたいと思えることをどうように経験してもらおうか、若者や地域の方たちと一緒に考えていただくのはどうでしょうか？</p>	<p>ご指摘の点については、基本方針3の「日立らしさと若者の融合」で、地域資源を活用した事業展開に取り組みます。ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>日立は温暖で災害が少なく住みやすいので、その地域資源を生かした学びや体験に参加してもらえれば、私が以前参加した富山県グリーンツーリズム（家の事情で行けなくなりましたが）を体験して、そこに住んでみたい、就農したいと思った時もあったように、その地域に住んでみようと思う人たちが出てくるのではないのでしょうか？</p>	
71	<p>現在日立は人口の減少が止まらない矢先、子育て支援など大胆な支援が必要だと思う。前にも魅力度など調べた事があるが、買い物・遊びなど、ひたちなか、水戸、内原ジャスコで、県北日立方面にあまりない。道の駅ひとつをとってもダメ。小さいものをいくら作ってもひと時だけです。どうせ作るなら、渚公園。現在の道の駅脇の広場（市の土地とのこと。）一体化にしてはどうですか。（聞くところによると、漁連のものとか。それではダメ）</p>	<p>ご指摘の点については、今後の検討の参考にさせていただきます。</p>
72	<p>資料の内容が難しく、理解できません。</p>	<p>分かりやすい資料作成に努めます。</p>
73	<p>資料内容が難しすぎる。 何について意見を求めているのかが分かりづらい。O X式、もしくは選択肢がある方が意見を出しやすい。</p>	<p>同上</p>
74	<p>思いのままに書かせていただきました。誤った解釈もあるかもしれませんがよろしくお願ひします。 ○基本理念3つと基本方針5つは、欲張りすぎでは。基本理念は1つ、基本方針は3つ。 ○5か年計画の短期間では達成が難しいのでは。 ①目標達成に向けた施策を入れてほしい。特に新規予算を。 ②このプランは、どなた向けに作成するのですか。市民向け、職員の努力目標ですか。計画策定後は、図書館に5冊ずつくらいは、置いていただきたい。 ③資料は、資料編として後ろのページに整理しては。 ・いきなり資料を見せられても読むのがつらい。 ・本文に（ ）書きで資料〇〇参照と書いては。 ④前回までの若者プランの成果と問題点（課題）を記載してほしい。</p>	<p>現在策定している「若者がやきプラン」は、日立市として初めて策定するものです。このプランを基に、若者自身がアイデアを出し合い、実践できる仕組みを作りたいと考えております。また、5年間という期間は、5年ですべての施策を完了させるものではなく、進捗状況を確認しながら、5年毎に更新し、継続していきます。 プラン策定後は、図書館はもちろん多くの方に見ていただけるよう配備したいと考えております。ご意見は、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>⑤若者かがやき会議の構成員は、40歳以上を入れる予定は。全体の合意形成も必要では。若者だけで、走らないように。</p> <p>⑥日立と「ひたち」の使い分けは。</p> <p>⑦役割分担を記入してほしい。（どこが主体で取り組むのか）。市（行政）、市民、コミュニティ、企業等々。</p>	
75	<p>資料はよくまとめられている。</p> <p>日立市内に若者(30～50歳)の職場がない。職場が無ければ、必然的に職場を求めて市街地へ出ていく。</p> <p>企業誘致で職場を誘致すれば子弟を地元へとどめることが出来る。人口減少もなくなる。人口を増加させることが街の活性化につながる。</p>	<p>ご指摘のとおり、雇用の場の創出が人口減少対策には最も重要なことです。関係課所と連携を図りながら、若者の活動が課題解決のきっかけとなるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>
76	<p>若者が集う場の提供など交流の場を準備し、自らの行動につなげていくことはとても大事なことと思います。また、日立市の住み心地の良さと不足と感ずる点の分析評価も、的確であると考えます。</p> <p>日立市に長く暮らし東京でも生活している経験、子供の教育で感ずること、これからのデジタル時代、最近のコロナ禍の新常態からの示唆などから、3つの視点で追加の提案をします。</p> <p>○自己効力感・自己肯定感を魅力にする * 1</p> <p>提案 ; 「若者かがやき会議」などを通じて、若者がやりがいを感じ、自己効力感・自己肯定感を持ち、地域がその特徴を活かした成長する持続的な魅力を創り出す。</p> <p>理由 ; 自分が社会や身近な人たちの役にたっていることを実感することは、とても大切な生き甲斐になります。それこそが、「若者のかがやき」「地域のかがやき」に繋がるものと思います。その際に、次項の視点も頭に入れて考えると、若者たちはもちろん地域と地域に住む多くの方にとっての幸せにつながると考えます。</p>	<p>ご提案の、「自己効力感、自己肯定感を魅力にする」については、基本方針1の「若者が挑戦できる環境づくり」で取り組みます。取組の一つである「(仮称)若者かがやき会議」の中で生み出すことが出来るのではないかと考えております。</p> <p>「教育を魅力にする」については、基本方針3のキャリア形成・生きる力を養う」で、小・中・高生のうちから学校教育以外での学びの場の創出に取り組みます。</p> <p>「集う場と日立市の自然を魅力にする」については、基本方針1の「若者実践による出会い・発見・にぎわい創出」、基本方針2の「若者が集まる場づくり」、基本方針3の「ひたち</p>

No	意見の内容	市の考え方
76	<p>○教育を魅力にする</p> <p>提案 ; 日立市の教育を地域および住民と若者の魅力にする。「日立市の子供たちの教育」に役立ち、子供たちの自己効力感の増進、さらに、若者・市民の自己効力感・自己肯定感を高めることにもつなげることを 若者を中心に考え創り出す。</p> <p>理由 ; 日立市は、豊かな自然と 温かで優れた地域の人々に囲まれ恵まれた教育環境を有しています。一方では、高校以降の教育レベルの現実や生活上の便利さなどから、居住地として日立市を選ばない方が多い事実もあります。これまでの地域の人財の活用は、優れている点も多く、学童保育、日立理科クラブの「理科室のおじさん」や地域の住民が指導者を務める「スポーツ少年団」などは、都会では実現することが難しい貴重な活動です。</p> <p>「教員と協力して教育を支えることができる良い人材」を豊富に持っていることは日立市の強みですから、「教育を日立市の魅力にする」ことを大きな柱に掲げることはいかがでしょうか。</p> <p>「日立市の子供たちの教育」に役立ち、子供たちの自己効力感の増進、さらに、若者・市民の自己効力感・自己肯定感を高めることにもつなげることを 若者を中心に考えてみませんか。これまでは、OB・OGの一部を担当していただいていた活動を、さらに次の段階に高めるとともに、若者にも積極的な参画を考えて行動してもらうなど、沢山のアイデアが出てくるものと思います。「若者が学校で教師と連携して活動する」ことには色々な形があると思います。簡単な事例をあげたいと思います。</p> <p>私の息子は、彼の友人の教員からの声かけで、ひたちなか市の中学校で自分の体験を話す場を毎年もらっています。若者が考えるともっと多くのアイデアが出ると思いますし、若い教員の皆さんもこれに加わることで、地域の人が学校現場に参画する際の教育界の壁も低くなると思います。また、外国人や外国につながる方々への日本語や文化、教育のサポートを手厚く施せる。</p> <p>国際都市になれると 市民の国際化・多文化共生力の向上と 住民数の維持、人口および消費人口の維持・増加にもつながり、日立市の持続的な成長にも貢献できます。国内はもとより海外</p>	<p>らしさと若者の融合」で取り組みます。</p> <p>若者のアイデアで新しい日立市を作れるよう、ご意見を参考にプラン策定に努めます。</p>

No	意見の内容	市の考え方
	<p>からの人の移住には、夫婦両方の働く場と子供の教育が最大の関心事です。英知を集めてこれを整えていくことが大事な視点になります。</p> <p>＊1 参考 秋田県大館市で実践している地域が深く関わる小中高教育の実践</p> <p>「消滅リスクが高い市である」ことの危機感から、「地域で育てる」学校を目指した活動を教育委員会、学校、地域で推進。農家、工務店、商店、工場などへの休日の職場体験を通年で小中高の児童生徒を対象に実施。高い効力感と学習実績、高卒地元就職率約90%への向上、小中高生の元気な挨拶の日常化などの成果に繋がっている。お金がない中、人々の支えあう気持ちと行動で、人を育てることでの地域興しを目指しています。キーワードは地域と学校が力を合わせて子供を育てている。</p> <p>○集う場を工夫し、日立の自然と環境を魅力にする</p> <p>提案；集う場を工夫し、その場と地域では、日立の自然と環境を魅力にする</p> <p>理由；日立には、広い場所、多くの施設、豊かな自然があります。東京に住んでみてつくづく感じます。都会では、商業施設や文化的環境（音楽鑑賞・レッスン、演劇・美術鑑賞等々）が整っていますが、「公共施設などの予約が取りにくく、遠い」「使用料が高い、交通費がかかる」「散歩中、挨拶を交わすこともなく味けない」「ウグイスなどの鳥のさえずりで目がさめることなどない」「自然や海山は遠い」など、日立でそろっているものが都会には無いことは忘れてはならない事実です。そこで、自然や有休場所・施設などが多く自然に恵まれた日立の強みを活かすことを集う場所に工夫を加え、日立全体でも自然を環境の魅力を増す工夫をすることができる良いと思います。若者に是非アイデアを出していただきたいと思います。魅力を増やせると思える事項の案がいくつかありますので、参考に記します。</p> <p>■集う場所の近くや市内に追加する環境・施設など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライブなどを演奏・鑑賞できる場所、オンラインライブを仲間と楽しめる場所 ・音楽の音を出せる部屋/場所、オンラインレッスンが受けられる部屋/場所 ・バスケ、フットサルなどを街なかで楽しめる場所 	

No	意見の内容	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケボー、MTXなどを練習、お披露目できる場所 ■地域のひかり回線の帯域（同時通信量の多さ）を数倍増することで、SOCIETY5.0時代やデータ社会、オンライン社会における日立の魅力を高める。 ・ 東京に住んでいないと触れることができなかった文化的な催事やイベントが、コロナをきっかけとして、オンラインで実現できるようになってきました。音楽ライブもレッスンも、相当な部分までオンラインで実現できるようになりました。ブルーノート東京のライブの多くもライブストリーミングで楽しめますし、日立では先生がいないサックスレッスンも Skype や Zoom でリモートレッスンを受けられるようになりました。不足と思われた遠隔地ハンデをオンラインで補える時代が来ました。しかし、ひかり回線の脆弱性から、通信が不安定になる頻度が多いことは、課題です。 ・ 通信速度/量の問題があり、作春に JWAY からドコモひかりに切り替えましたが、ビデオ会議中の通信不安定事象が、私のいる日立からの参加者だけに頻繁に発生。日立付近のひかり母回線の帯域の問題と推定されます。在宅勤務やネット環境を活かした魅力作りのためには、JWAY などのひかり回線基盤強化を積極的に強化するなどの施策が、まず、あげられます。さらに、母線にあたる基幹ネットワークのなどを大幅に強化する施策が求められます。 *2 ■鮎川や海の魅力をさらに強化し、日立の魅力を高める ・ 日立港を整備中の 40 年前には、日立港で小型ヨット（1 人乗りや 2 人乗り）を楽しむことができ、「北関東の湘南」と自称し、会社のヨット部も作りました。その後、日立港の建設が進み、ヨット遊びはなくなりました。外海で湘南と同じにはできないでしょうが、サーフィン以外の海を活かした魅力であるヨットの活用はいかがでしょう。 ・ 鮎川の清流などは、貴重な財産として残っています。さらに、良くしていった魅力を増やすのはいかがでしょう。 ■シェア役務サービスなどの新しい地域起業の奨励 	

No	意見の内容	市の考え方
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日立市でも少子高齢化が進んでいるほか、核家族化の比率も高い。日立市ならでは、サービス役務を若者に提案実行してもらうことを奨励し、支援する。高齢者や子育て世代を支えるとともに、仕事を増やし、双方の生き甲斐を増進する。 ・ 配達サービス、出張シェフ調理、お買い物代行、お買い物付き添い、はじめ他所でも実施しているサービス役務のほか、日立市ならではにもものも興し出せると良い。 ・ 地域の持続的な発展のためには、外国人から住みたいと選ばれる地域になることが大切。外国人が社会活動に参加しやすい市を実現するためには、外国人にとっても従来からの住民にとっても、役立つ支援サービスが重要。 ・ 様々なサービス役務はもとより、学校への地域住民の参画支援、児童生徒のインターンシップ/職業体験、外国につながる方や子への支援など、サービス提供者と受ける方との間のマッチング調整が、教育界や社会のボトルネック。これらのマッチングサービスが快適にかつ安全に行われると地域の素晴らしい特徴になる。 <p>*2 参考 通信回線（光回線）の通信速度や通信量は、道路と同様に幹線と枝道路のすべての部分に渋滞が起こらないような設備強化が必要。交通の場合は、一時的な渋滞という迷惑になるが、ネットワークでの場合には、ビデオ映像や音声途切れるなど業務などに支障が生ずる事象に繋がる。日立市内の回線増強は日立市で対応可能だが、全国や世界とつながるネット環境では、日立市が接続する基幹ネットワークの強さ太さが最も重要。文部科学省では、理学工学医学などでの自然科学の研究のために、「大学間高速ネットワーク（SINET5）」を有しているが、研究競争力の強化とGIGAスクール構想を目指したSINET5の大規模増強計画を検討中。ここで増強される基幹回線は、日立市を通らず、茨城県はつくば市まで。追加検討されている増強DC（データセンター）構想では、全国19か所の候補のうち、関東では水戸と柏がある。このデータセンターの誘致やSIGNETの東海村・日立市茨城大学までの延伸要請なども、将来を考えると非常に重要な機会。</p>	